

看護技術教育の改革に向けて

氏 名： 渡邊 恵 Megumi Watanabe

取 得 学 位： 博士（健康科学）（埼玉県立大学大学院博士後期課程 第 29 号）

所 属： 看護学科

研 究 分 野： 基礎看護学、看護教育、多職種連携

キーワード： 基礎看護、看護技術、看護実践能力、IPW、IPE

取り組み内容

看護教育の現場では、何年も「臨床現場の実態と乖離がある」と言われ続けています。しかし、その乖離は解消されないまま、高度テクノロジー社会がおとずれました。

近年の医療の高度化は目覚ましく、患者さんも複雑化しています。このような状況の中で、看護基礎教育では何を「基礎看護」とするのか、見直さなければならぬと考えています。現在は看護を学ぶ学生が臨床現場で活躍できるための高度な実践能力を修得できるよう、臨床現場の状況を基盤とした看護技術の教育方法について継続的に検討しています。また、これからのデジタルヘルス社会を担う学生に必要な実践能力を養うため、チーム活動や多職種・施設間連携の強化に向けた教育プログラムも考案中です。

メッセージ

看護には伝統的に守り続ける部分と、時代に合わせて新たな内容を導入するという 2 つの視点が必要だと思います。高度化・複雑化した医療現場では様々な分野のスタッフが力を合わせ、専門性の発揮と同時に、チームを組み組織的に患者さんのケアにあたるのが欠かせません。

様々なヒトとのつながりを大切にしながら現代社会で求められる看護実践能力やより効果的な教育方法について探求していきたいと考えています。